

令和5年度・第1回（7月） 大村市立大村中学校 学校評価アンケートについて

※肯定的割合とは・・・質問に対して「そう思う」と「大体そう思う」との割合をたし合わせたもの
※肯定的割合のをR4.7の結果とR5.7の結果と比較して5ポイント以上増は○ 5ポイント以上減は▲

領域	項目	NO	質問内容	生徒 肯定的割合(%)					保護者 肯定的割合(%)					教職員 肯定的割合(%)								
				R3.7	R3.12	R4.7	R4.12	R5.7	比較	R3.7	R3.12	R4.7	R4.12	R5.7	比較	R3.7	R3.12	R4.7	R4.12	R5.7	比較	
Ⅰ 学校運営	学校経営方針 信頼される学校	1	学校の教育方針が理解できる							85	89	83	85	89	○	100	100	97	100	96		
		2	いじめや問題行動に対して素早い組織としての対応	90	84	89	90	91		67	75	64	71	75	○	97	93	97	96	96		
		3	生徒の悩みや相談に対する親身な対応	89	86	90	90	90		79	81	71	79	84	○	97	100	100	100	96		
	情報発信	4	各種通信や電話等で、学校や生徒の様子を家庭に知らせる							88	86	80	82	92		65	100	91	96	100	○	
		5	授業や行事に参加する機会を多く設けている							75	82	74	85	92	○							
Ⅱ 学力向上	授業改善	6	授業は分かりやすい	89	90	89	90	86								100	96	97	96	100		
	学習活動	7	生徒は、授業によく取り組んでいる	92	94	93	94	90								97	93	97	96	100		
	授業規律	8	授業の2分前着席、1分前黙想に取り組む	92	93	93	94	91								91	89	82	86	93	○	
	家庭学習	9	家庭学習に毎日取り組んでいる	81	81	81	84	74	▲	64	57	60	62	58		77	70	82	79	76	▲	
Ⅲ 生徒指導	学校生活	10	友人関係もよく楽しく登校していると感じる	91	91	92	93	92								92	97	97	96	89	▲	
		11	あいさつができています	95	91	91	93	90		65	68	63	69	72	○	81	79	78	86	64	▲	
		12	スリッパや靴並べができています	92	91	96	94	90	▲								56	45	67	61	46	▲
		13	身なりや服装がきちんとしている	97	97	95	96	92		92	94	92	95	94		83	93	83	79	71	▲	
	家庭生活	14	時間を守っている	94	93	94	94	88	▲							86	86	75	82	86	○	
		15	早寝・早起きができている(12時前に起きて、7時前に起きる)	82	83	81	82	77	▲	80	80	77	76	77								
		16	テレビやゲームの時間を守っている(1日2時間以内)	66	66	63	61	54	▲	46	46	41	46	38								
	17	朝ごはんを食べている(令和4年度からアンケート実施)			94	93	94				95	95	93									
Ⅳ 豊かな心の育成	思いやり	18	心の教育(思いやりや協力するなど)に努力している	92	89	92	93	92		81	83	74	80	79	○	100	96	97	96	89	▲	
	環境教育	19	掃除によく取り組んでいる	88	90	92	90	87	▲							81	76	75	79	89	○	
		20	掃除が行き届いていて整理整頓されている(教職員:環境整備に気を配っている)	75	63	73	73	64	▲							97	93	100	100	96		
	総合的な学習の時間	21	総合的な学習(体験学習)によく取り組んでいる(実施した学年のみ)	97	94	93	92	92								100	100	93	100	100	○	
ふるさと学習	22	「ふるさと(校区・大村・長崎)」の歴史や文化を学ぶ学習によく取り組んでいる					72					75							35			
Ⅴ 生徒会活動	係活動	22	係活動によく取り組んでいる	95	97	94	95	89	▲							94	100	89	93	96	○	
	学校行事	23	行事によく取り組んでいる	94	95	90	92	89								100	100	94	96	100	○	

令和5年度 第1回学校評価結果(7月調査)



7月に実施した学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。学校評価における各質問の肯定的割合(質問に対してそう思を昨年度の7月の結果を比較いたしましたので、結果と考察を報告いたします。

アンケート結果の考察

【I 学校運営】

ほとんどの設問において昨年度より良い評価となっており、引き続き、信頼される学校づくりを全職員で真摯に取り組んでまいります。

【II 学力向上】

生徒たちは、毎日の授業に意欲的に取り組んでいると生徒も職員も感じていることは、学力向上に向けてのエネルギーになると考えます。本校は文部科学省リーディング DX 事業指定校として学習における DX の活用をとおした授業改善に取り組み、個別最適な学習による学力の向上に一層努めてまいります。家庭学習の取組については、大きな課題があります。家庭での学習のステップ①今日は何を、どのように学んだかを振り返る。②学んだこと、できるようになったことを定着させる。③次の学習を見通し、必要なこと、知っておきたいことを準備する。このルーティン化の定着・継続に御家庭でもお声かけをお願いします。各教科の授業の中でも指導・支援を続けてまいります。

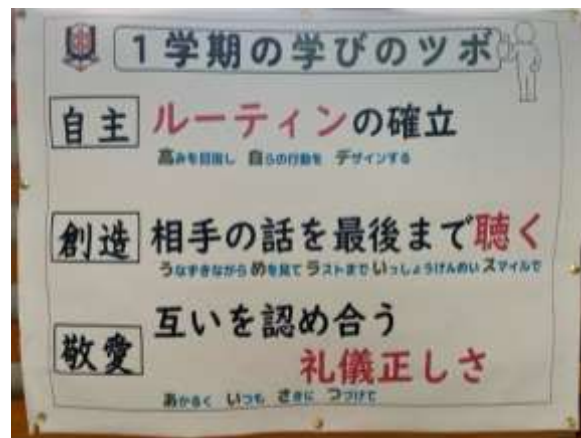
【III 生徒指導】

学校生活に関しては、生徒、職員ともにあいさつや身なりについて大きな課題を感じていることがわかります。

- ・質問11 あいさつができていない
- ・質問12 スリッパや靴並べができていない
- ・質問13 身なりや服装がきちんとしていない

「1学期の学びのツボ」「2学期の行動のスタンダード」で示していた「敬愛」の部分に関わることとなります。

- ◎あいさつは互いを認め合う礼儀正しさであること
- ◎スリッパを並べることは次に使う人への配慮や尊重であること
- ◎身なりを正すことはルールの大切さを理解し社会や集団の秩序の確立・危険回避につながるということという意義や価値を改めて生徒に伝えていくようにいたします。



10月5日生徒集会 生徒会長からの提案



「大中あいさつグランプリ」実施のお知らせ 生徒会役員によるロールプレイ




次年度の入学生から制服が替わることをきっかけに、生徒が中心になって校則や生活心得等を見直し、学校生活をより良くしていこうと10月5日(木)に生徒集会を行いました。生徒たちが自ら考え、あいさつや身なりについての課題を解決していこうと立ち上がりました。生徒会長からは「校則についての実行委員会」の立ち上げの提案、生徒会役員から「大中あいさつグランプリ」実施の発表がありました。生徒が自律的に解決していこうとする姿勢が課題の解決への大きな一歩であると考え、生徒とともにこれから改善に努めてまいります。

また、メディアの使用については御家庭における不安がアンケート結果に強く表れています。SNS の使用などの情報モラルについては勤草の時間(毎週木曜日実施)にも取り扱っていきます。御家庭でもメディアの使用「ながさき基準」を再度御確認いただけたらと思います

ながさき基準


7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です



あそび利用
ネット・電子メディア利用
よる9時まで

親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

○就寝2時間前にスマホ、タブレット等の電子映像画面から離れることが睡眠、脳科学、依存症の研究者等から推奨されています。



次年度の入学生から制服が替わることをきっかけに、生徒が中心になって校則や生活心得等を見直し、学校生活をより良くしていこうと10月5日(木)に生徒集会を行いました。生徒たちが自ら考え、あいさつや身なりについての課題を解決していこうと立ち上がりました。生徒会長からは「校則についての実行委員会」の立ち上げの提案、生徒会役員